

# 第13回 ヒーローズカップ 近畿地区大会 実施要綱

ヒーローズカップ近畿地区大会を開催するにあたり、試合形式、競技方法について、下記の通り定める。

本書に記載の無い事項については、第13回ヒーローズカップ開催要綱、同実施規約、同安全対策規程に基づくものとする。

## 1. 日程

2020年11月22日(日) 8:30～17:00

※雨天決行の予定ですが、中止の場合、午前6:00に各チーム責任者に連絡いたします。

## 2. 会場

枚方市立陸上競技場

## 3. 参加チーム

(公財)日本ラグビーフットボール協会の近畿地区各府県協会所属スクールで、1スクール1チームとする。(単独チームで人数が不足している場合のみ合同チーム可能)

## 4. 試合形式

(1)組み合わせについて

参加チームをAブロックからFブロックまでの6ブロックに分け、各ブロックはトーナメント形式で対戦する。

(2)順位決定について

引き分けの場合は、抽選により上位の試合に進出するものとする。

## 5. 関西大会への出場権について

各ブロックの1位チームに関西大会への出場権利が与えられる。1位チームが止むを得ない理由で権利を放棄した場合には、2位チームに出場権利を付与する。

## 6. 競技方法

前述の通り、第13回ヒーローズカップ開催要綱、実施規約に基づき実施する。

①ルールは(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の『平成30年改訂版競技規則U-12ミニラグビー・高学年』による。

②試合の組み合わせは抽選にて行う。

③タイムキーパー制で行う。

④規定のチーム構成人数未滿による試合

1チームにつき規定の人数(9名)より少ないプレーヤーによる試合は、試合途中において怪我や病気により出場選手が8名まで許可される。但し、試合開始時点では、9名の健康な選手を揃えなければならない。人数の足りないチームが他のチームから選手を借りて試合を行う場合は、人数の足りないチームは不戦敗として、交流試合として試合を実施する。

⑤ブリーフィングについて

コロナ対策の為、代表者会議のみ当日朝に行う。午後からのチームの代表者も朝の代表者会議には必ず参加してください。※キャプテン会議は今年度行わない。

## ⑥ドレスチェックについて

第一試合前に担当レフリーが行う。

### ※チェック項目

- ・スパイク: 取り換え式ポイント及び金属がついていないスパイク
- ・ヘッドキャップの確認
- ・爪(爪が長い選手は切ってから再チェックを受けること)
- ・服装

## ⑦服装

寒さ対策として、長袖アンダーウェア、スパッツを着用しての出場を認める。また、グローブ(指先のないもの)の着用は、可とする。但し、男子は膝の出ないスパッツは不可、女子は膝が出なくても可とする。スパッツの色は、出来るだけパンツの色と同系色か、黒、白を着用のこと。

マウスガードは、出来るだけ着用することが望ましい。

※アトピー対策など、男子のロングスパッツの着用は前日までの事前申請が必要。当日に申請は不可とする。

## ⑧ゴーグルの取り扱いについて

ワールドラグビーの承認マークが付いたゴーグルであれば着用を認める。

他のスポーツ用ゴーグルを着用しての出場は一切認めません。

## ⑨ベンチの位置・キックオフ・陣地について

ベンチの位置は、トーナメント表(スケジュール表)に記載の左・右で決定し、左のチームは本部席より遠いベンチ・キックオフは左側のチームより行う。

※全ての試合、キックオフは本部席側に向かって行う

コロナ対策及びベンチの入れ替えをスムーズに行う為、1グラウンドに対してベンチは4カ所作り、空いているベンチは次戦のチームベンチとする。

ベンチに入れるのは、登録された、試合責任者を含むコーチ(3名まで)、セーフティアシスタント1名、ウォーター係1名、チームカメラマン(2名まで)選手のみとする。

試合中は、ベンチからプレーヤーへの指示は、一切禁止とする、指示があったと判断した場合は、レフリーまたは大会役員が注意する。該当者は、それに従わなければならない。

今年度は新型コロナウイルス対策の為、ベンチからの声援も禁止とし、応援は拍手を推奨する。

## ⑩セーフティアシスタント

セーフティアシスタントは、必ず有資格者が対応する。

チームに有資格者を用意できない場合は、大会本部に申請すること。(大会本部で手配)

セーフティアシスタントは、配布されたビブス(※代替え品に変更の可能性有)を着用し、タッチラインの外でアシスタントレフリーの邪魔にならない位置で待機すること。選手が負傷した際には、速やかにグラウンド内に入り、必要な対応をすること。

セーフティアシスタントは、選手に対してプレーの指示をしてはならない。

## ⑪ウォーター係

ウォーター係は、ベンチもしくは、ゴールポスト側タッチラインの外側の自陣5m付近で待機する。

給水は、いずれかのチームが「トライした後」から「キックオフでプレーが再開されるまで」の間に速やかに行うこと。

ウォーター係は、配布されたビブス(※代替え品に変更の可能性有)を着用する。

## ⑫試合開始

コイントスは行わない。⑨のベンチの位置によりキックオフ・陣地を決定する。

スケジュール表のスタート時刻＝キックオフの時刻とする。

キックオフの2分前には、ベンチ横のセンターライン位置に入場できるように待機すること。

## ⑬試合時間

各ブロックともに12分ハーフ(ハーフタイム3分)で実施する。

A面、B面ともに同時にキックオフを行うので、本部席より試合開始のアナウンス、ハーフタイム、試合終了の合図を行う。原則としてロスタイムによる試合時間延長は行なわない。

タイムキーパー制を採用し、大会本部で時間管理を行うが、事情によりレフリーとタイムキーパーとの間に大きな誤差が生じた場合は、大会本部よりレフリータイムで実施する旨をレフリーに伝え、レフリーより両キャプテンに【レフリータイムで実施する】ことを説明の上、レフリーの判断、責任で終了する。

## ⑭ゴールキック

トライ後のゴールキックは、実施しない。

## ⑮ボール

試合に使用するボール(4号球)は、大会本部にて用意する。

## ⑯選手交代について

選手の交代は、交代人数を制限しない。また、一度交代した選手の再出場を認める。

プレー中の選手交代は、1度の交代を3人までとし、それ以上の場合は、2回以上に分けて交代する。

選手交代時は、競技役員に交代する選手の背番号(ない場合は、名前)を申告し、レフリーの指示に従って交替すること。

後半開始時の交代については、人数制限は設けない。また、競技役員への申告も不要とする。

負傷時の交代については、レフリーの指示により交代選手を入れる。この場合は、競技役員への申告は不要。

## ⑰一時退出(シンビン)について

シンビンでの一時退出は、3分間とし、競技役員が計時する。

## ⑱負傷時の対応について

プレー中、選手が負傷した場合、レフリーは試合を中断しドクターを呼び、負傷状況を確認する。

ドクターが試合続行を認めない場合は、レフリーは速やかに当該チームに選手交代を要請する。

その際、自チームのセーフティアシスタントからの助言(例、まだやれます…等)は禁止とし、決してドクターの判断に異を唱えてはならない。

頭部打撲により、一時退場をしたプレーヤーは例え脳震盪・脳震盪疑いではないとドクターより判断されたとしても、安全を第一優先とする為、当該試合で再出場は認めない。しかし、マッチドクターにより脳震盪・脳震盪疑いと判断された場合は、次試合以降の試合には出場できる。

## 7. アフターマッチファンクションの実施

本大会では、下記の要領を参考に試合毎にアフターマッチファンクションを実施する。

例年は選手全員が参加するアフターマッチファンクションを行うが、新型コロナウイルス対策の為、当該レフリー・両キャプテン・両メインコーチの5名で行う。

場所はAB面の中央部分で行う。

## 8. レフリーについて

レフリー、アシスタントレフリーは、大会本部で各協会公認レフリーを手配する。  
第3ARは、競技役員が担当する。

## 9. 試合記録について

レフリー用のスコアカードは、大会本部により用意した所定のものを使用しトライ数を記録する。

記録役員は、公式記録票にトライ数、得点、反則数を記録する。

試合終了直後、レフリー、記録役員、両チームの担当コーチが点数を確認し、レフリーはスコアカードに必要事項を記入、署名した後、記録役員に渡し、記録役員が公式記録票に貼付する。

※新型コロナウイルス対策の為に人員が不足する場合は、試合記録員を割愛する可能性がある。

## 10. ベンチ、観戦のマナーについて

本大会では、試合中において、コーチ、保護者、観戦者からプレー中の選手への指示は、一切禁止とする。

各チームの試合責任者は、チーム内関係者に周知すること。

保護者、観戦者は、グラウンド内に入らず観戦区域で応援する。(陸上トラック上は運動靴着用のこと)

チーム毎に2名まで、グラウンドサイドでの撮影を許可する。撮影許可腕章(※代替品に変更の可能性有)を配布するので着用すること。腕章を着用したチームカメラマンは、A/B面の中央エリアの撮影も許可とする。

グラウンド内は、運動靴または、ポイント一体型のスパイクを着用のこと。

## 11. ウォーミングアップエリアの利用について

アンツーカー部分でのアップとなるため、全チームウォーミングアップは必ずアップシューズで行うこと。

次の試合のチームがトラック内の半円エリアでアップを行える。それ以外のチームは400mトラックや空いているスペースで譲り合って使用すること。

## 12. 救急車の要請について

試合中の負傷により、救急車を要請する場合は、マッチドクターから大会役員を通じて要請するので、チーム関係者は、直接要請しない。

試合中以外で救急車要請する場合、必ず、大会本部を通じて要請すること。

## 13. その他注意事項

駐車場は有料パーキングをご利用ください。第1・第2駐車場で約400台収容できますが、総合体育館でのイベントにより、駐車場が満車になる可能性もありますので、ご了承ください。駐車券を競技場受付及び総合体育館受付で割引が受けられます。

チーム待機場所・荷物置き場はグラウンド周辺で、別途指示をします。コーチ・選手と保護者は会場内では交わることはありません。

保護者はスタンドのチームの指定エリアで待機をお願いします。観戦は観戦エリアを設けますので、そちらで観戦して頂けます。

貴重品の管理は各チームの責任でお願いします。  
グラウンド内には水以外は持ち込まないようにお願いします。スポーツドリンク不可。  
グラウンド内は飲食禁止。(お菓子・ガム・アメ含む)  
競技場内は全面禁煙(電子タバコ、加熱タバコを含む)  
ゴミ等はチームで責任をもって持ち帰ってください。  
閉会式を行いません。当該試合が終わり次第、順次チームは解散していただくこととなります。他のチームの試合を残って観戦することはできません。  
お帰りの際は、荷物置場の片付け、ゴミのチェックをした後、必ず本部席に帰ることを報告に来てからチームでまとまって退場してください。